

おばなざわ

ともだち何人
むねるかな?

目次

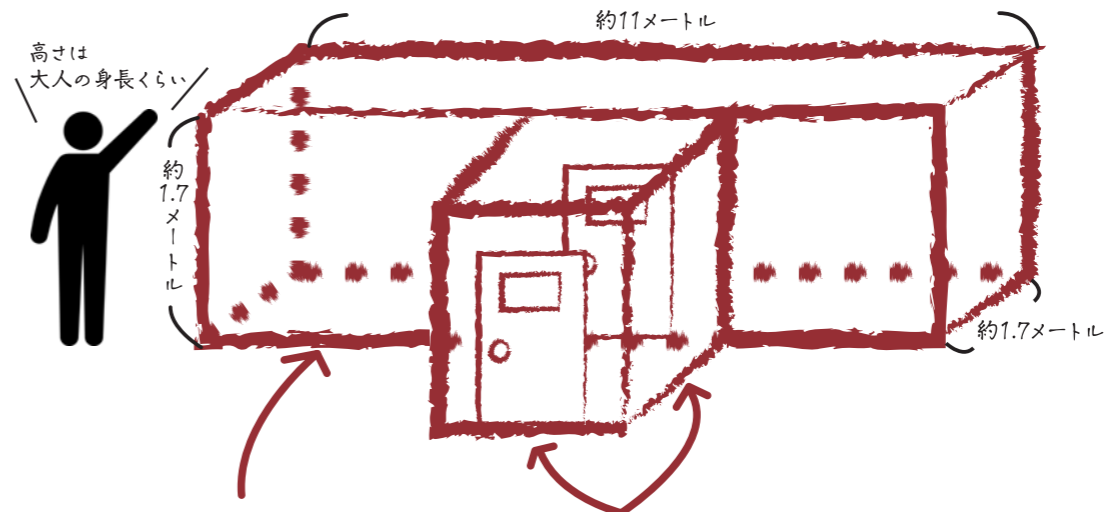
- 2 … 施政方針・主な事業
- 10 … 令和3年度当初予算
- 12 … トピックス
- 14 … おばなざわ日記
- 16 … みんなのページ・市長コラム
- 18 … お知らせ
- 20 … おばなざわ事典

令和3年
4月
No.835



<防空壕の内部を探索>

入り口のドアを2つ開けると、10畳くらいの広さの空間が広がっていて、電気もつきます。戦時中、ダイナマイトで山に穴を開けてつくられたそうで、周りは固い岩で覆われています。
(お願い 防空壕は地区の人が大切に管理していますので、出入りはお遠慮願います。)



▼ 内部はサツマイモのコンテナでいっぱい



▼ 入り口にはドアが2つ



▼ 防空壕で甘みが増したサツマイモ



戦後、お菓子が手に入らなかつた時代に、1年中甘い物が食べられるように防空壕で保存するようになったのが始まりです。サツマイモ以外の物は、発芽したり腐ったりするため保存には適さないようです。販売はしていませんが、他の地区の方たちのサツマイモなどと物々交換することがあり、田沢のサツマイモは甘くておいしいと評判です。

どうしてサツマイモを防空壕に入れるようになったの？

田沢地区は全戸で34世帯。ほとんどの家でサツマイモを栽培しています。なぜなら、サツマイモを「防空壕」に入れて保存する習慣があるからです。9月頃になると地区民が収穫したサツマイモをコンテナに入れて防空壕に運び込みます。防空壕の中の温度は1年中10度〜13度。冬期間も一定の温度と高い湿度で熟成が進み、春になると収穫直後より糖度が高くなります。地区の人は食べたいときにサツマイモを取り出して、甘くなつた味を楽しみます。5月には、地区の皆で防空壕を大掃除して、次の秋に備えています。

春までおいしい
田沢の防空壕のサツマイモ

市の人口と世帯

	4月1日 現在	前月比
男	7,504人	(-33)
女	7,725人	(-49)
計	15,229人	(-82)
世帯数	5,384戸	(-2)

先月中の動き (届出件数)	
出生 ……	1人
死亡 ……	30人
転入 ……	52人
転出 ……	105人
婚姻 ……	4組

表紙

ともだち何人できるかな？

新しい出発を迎える春。おもだか保育園では0歳〜2歳の9人の新園児たちが入園式に出席しました。いつもとは違う雰囲気緊張した様子でしたが、年長組のお兄さん、お姉さんから歓迎のプレゼントをもらい、お迎えの歌を歌ってもらおうと、とたんに元気いっぱい、歌に合わせて体を動かす子も。明日からはみんなと一緒に遊ぶ生活が待っています。ともだちいっぱいできるといいね！
(4月5日 おもだか保育園入園式)

令和3年度 施政方針



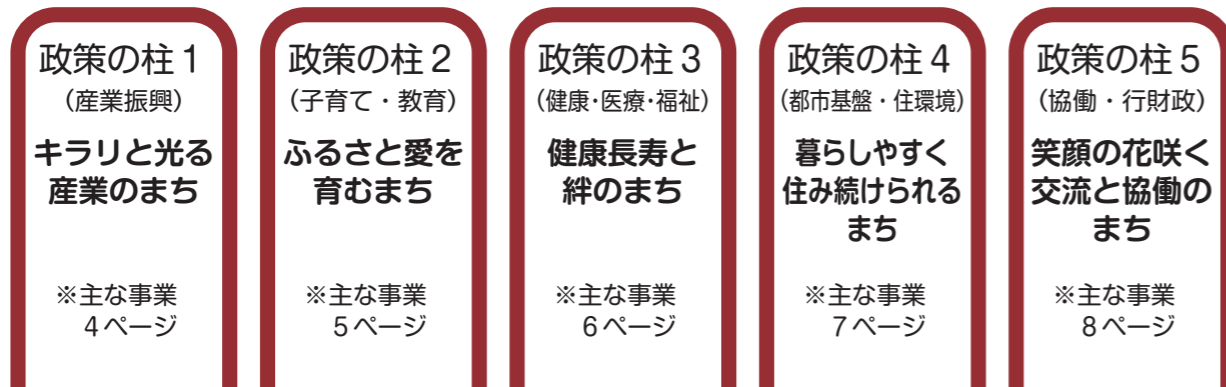
今後10年間の新たなまちづくりを目指して ～まちの将来像と5つの政策の柱～

これからも市民と行政とによる協働のまちづくりを進めていくためには、子どもから高齢者まで、本市に集うすべての人が未来の尾花沢を具体的にイメージできることが大切です。
「こんな尾花沢がいいな」という、これからの10年間で目指していく「まちの将来像」を、次のとおり決めました。

まちの将来像

このまちで ともに 生きる
しあわせな時を刻むまち 尾花沢

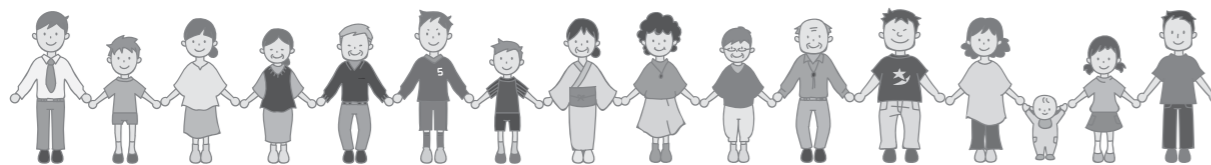
5つの政策の柱



<4つの重点プロジェクト>

まちの将来像の実現に向け、各分野で連携し、4つのテーマで重点プロジェクトを掲げます。これらのプロジェクトでは、時代の流れを捉えながら、ライフステージごとに変化する市民のニーズに寄り添ったまちづくりを進めます。

- **ふるさと一番！定住促進プロジェクト** (9ページ参照)
若い世代の地元定着とふるさと回帰をめざして
- **あのまちで暮らしてみたい！移住促進プロジェクト**
移住の地として選ばれるまちをめざして
- **子育て日本一への挑戦！子育て応援プロジェクト**
出会いから結婚、子育てを応援するまちをめざして
- **生涯幸せ！健康長寿プロジェクト**
年を重ねても暮らしやすさを実感できるまちをめざして



令和3年度は「第7次尾花沢市総合振興計画」のスタートの年度です。市民の皆さまからは、様々な場面を通じて貴重なご意見をお寄せいただきました。それらを踏まえて策定した、新たなまちづくりの指針に基づき、施策を展開していきます。

新たな将来像の 実現に向けて

新しい計画では、これからの10年間で目指していくまちの将来像を、「このまちでともに生きる しあわせな時を刻むまち 尾花沢」としました。これまで目指してきた「元氣な尾花沢」をさらに前進させながら、先人たちが築き上げた本市の魅力を引き継ぎ、さらに次世代へつないでいけるよう、将来にわたって持続的に発展できるまちづくりを進めます。

そして、子どもたちの笑顔と若者の夢が輝き、一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりに取り組み、市民の皆さまには「このまちに住んで良かった」、市外の方には「あのまちで暮らしみたい」と思ってもらえるような尾花沢を目指していきます。

5つの政策の柱と 重点プロジェクト

新たな将来像の実現に向けて、5つの「政策の柱」を基本目標に掲げます。特に今年度は、「第

7次尾花沢市総合振興計画」の初年度に着実なスタートを切ることができるよう、社会の流れを踏まえた新たな取組みに果敢にチャレンジしていきます。

また、人口減少対策と地域活性化に向けた取組みをさらに加速させるため、4つの重点プロジェクトを設けます。これらのプロジェクトでは、ライフステージごとに変化する市民ニーズに寄り添いながら、生涯にわたって暮らしやすさを実感できるまちづくりを推進するため、各課の横のつながりを意識した取組みを展開していきます。

時代の変化に伴い、行政の役割は多様化しています。それらに対応していくために、デジタル技術を活用したスマート自治体の推進に取り組みながら業務の効率化を進め、よりきめ細かく利便性に優れた市民サービスの提供に努めていきます。

※次のページからは、「第7次尾花沢市総合振興計画」の体系と、今年度の主な事業について詳しく掲載します。

政策の柱2 子育て・教育

未来を担う
人づくり



生涯を
通じた学び



歴史文化の
継承

ふるさと愛を育むまち

少子高齢化と人口減少の克服には、子どもが健やかに成長できる環境づくりが最も重要です。グローバル化がますます進む21世紀を生きる子どもたちが、国際感覚を持ちながら個性と創造力を伸ばすことができるよう、子育て環境と学校教育の充実、さらには、生涯にわたって生きがいを持てる環境づくりを進め、市民一人ひとりのふるさと愛を育むまちを目指します。

若者の定着と子育て日本一のまち

◆結婚・出産祝品支給事業【拡充】775万円 <市民税務課>

少子化対策と定住対策を後押しするため、婚姻届を提出された方1組につき、市内で使える商品券など5万円相当の結婚祝品を贈呈します。またお子さんが生まれた際に、10万円および地場産品等5千円相当の出産祝品を贈呈します。

◆ワーク・ライフ・バランス実践企業支援事業【新規】50万円 <社会教育課>

仕事と家庭の両立を後押しするため、女性の管理職登用や男性社員の育児休暇等を実践する市内の企業・団体等を支援します。

◆病児病後児保育事業【継続】1,055万円 <福祉課>

令和2年度に開始した病児病後児保育を継続し、安心して子育てできる環境の充実を図ります。(乳児～小学生を対象)

◆ICT活用授業支援事業【新規】396万円 <こども教育課>

令和2年度に市内全小中学校に導入したタブレット端末を活用し、時代に合った授業のあり方を支援します。(GIGAスクールの推進)

◆漢字検定受験料助成事業【新規】43万円 <こども教育課>

漢字の習得を図り、児童のチャレンジ精神を応援します。(小学校5・6年生は7級、6年生は6級に挑戦)

◆芭蕉・清風歴史資料館特別展【新規】169万円 <社会教育課>

「鈴木清風没後300年」「徳良湖築堤100年記念」「上の畑焼復興40年の歩み」の3つの特別展を開催します。

◆オリンピック・パラリンピック関連事業【新規】909万円 <社会教育課>

聖火リレーをはじめとするオリンピック・パラリンピック関連事業を開催し、「希望の道を、つなごう。」のコンセプトのもと、市民みんなで応援します。



▲人口減少、少子化に歯止めをかけるため、結婚祝品や出産祝品を充実するなど様々な対策をとっている。



▲男女共同参画社会の中では、市民や市内に勤務する一人一人の意識高揚も必要。2月25日には市主催で女性活躍推進研修会を開催した。



▲昨年7月に開設された病児病後児保育施設「なないろ」。仕事と子育ての両立を後押ししている。

政策の柱1 産業振興

やりがいの
ある農業



牽引する
商工業



魅了する
観光業

キラリと光る産業のまち

地域産業の振興は定住人口の増加と地域活性化の「原動力」です。グローバル化する社会経済情勢を見据え、世界を意識しながら、本市の地域特性を活かした足腰の強い産業振興と雇用の創出を図り、一人ひとりがいきいきと働くキラリと光る産業のまちを目指します。

地域資源を活かした活力あるまち

◆徳良湖築堤100周年記念事業【新規】1,369万円 <総合政策課・農林課・商工観光課・社会教育課>

徳良湖築堤100周年を祝うため、徳良湖一周花笠おどり、県内ゆかりの歌手による野外ステージ、記念植樹、徳良湖フォトコンテスト、全国花笠マラソン大会などを開催します。

◆徳良湖周辺施設整備事業【継続】3,000万円 <商工観光課>

グラウンドゴルフ場向かい側の丘陵地に新たに花畑を造成し、観光地としての徳良湖の魅力向上を図ります。

◆レストラン徳良湖改修事業【継続】2,113万円 <商工観光課>

レストラン徳良湖の環境整備として、既存トイレの改修と多目的トイレを新しく設置するなどの工事を行います。

◆儲かる農業支援事業【新規】1,110万円 <農林課>

認定農業者や農業後継者、新規就農者等を対象に、夏すいか日本一の尾花すいかの生産基盤強化とスマート農業技術の導入に特化して支援します。

◆就農移住者支援事業【新規】1,007万円 <農林課>

農業の担い手を確保するため、本市に移住し就農しようとする方と、研修生の指導にあたる市内在住農家を支援します。

◆雪のラブレター20周年記念本発行事業【新規】400万円 <商工観光課>

これまでの作品を集めて書籍化します。

◆地域活性化起業人推進事業【新規】560万円 <商工観光課>

民間企業の社員を受け入れ、そのノウハウを活かして地域の魅力や価値の向上につなげるための事業を行います。



▲築堤から100周年を迎える徳良湖。老若男女問わず、より一層親しまれる環境づくりが進められている。



▲農業の担い手確保のため、移住者向け農業体験なども実施している。



▲地域の魅力発掘は市の観光業にとって重要。昨年12月には新たな試みとして銀山温泉街でプロジェクトマップが行われた。

政策の柱4 都市基盤・住環境

雪との共存 × 安全安心

暮らしやすく住み続けられるまち

市民はこれからのまちづくりに「快適で安全安心に暮らせるまち」を最も望んでいます。次の100年の持続的発展に向け、イノベーション（変革）し続けるデジタル技術を取り入れながら、雪と災害に強く、自然と調和した良好な生活空間を形成し、暮らしやすく住み続けられるまちを目指します。

雪や災害に強いまち

◆防災行政無線整備事業（戸別受信機貸与）【拡充】 816万円

＜防災危機管理室＞

災害時等における情報伝達機能を強化するため、災害危険エリア内の世帯に対し、屋内で防災無線の情報が放送される「戸別受信機」を貸与します。



▲屋内でも防災無線の内容が聞けるよう、貸与される「戸別受信機」。

◆ふるさと暮らし応援事業【拡充】 4,884万円

＜定住応援課＞

本市への移住・定住を促進するため、市民および市外からの移住者を対象に、宅地取得・新築住宅などの既存の支援に加え、建替え加算制度を創設し空き家発生の抑制にもつなげます。

- ・現在居住する住宅を解体し、市内に建て替える場合、新築住宅助成に50万円加算。（新規）
- ・除雪機械購入費の助成額を、上限10万円に引き上げ。（拡充）

◆高齢者運転免許証自主返納支援事業【拡充】 100万円

＜市民税務課＞

高齢者の運転免許証自主返納を後押しするため、贈呈品にタクシー券、路線バス回数券に加え、はながさ商品券も選択できるようにします。



▲高齢者の運転免許証自主返納を後押しするため、贈呈品に追加された「はながさ商品券」。市の窓口では引換券が配布される。

◆ドーザ除雪機械購入事業【新規】 4,000万円

＜建設課＞

ロータリー装置付きドーザを購入し、きめ細かな除雪体制を強化します。

◆除排雪経費【継続】 3億5,095万円

＜建設課＞

冬期間の安全安心な暮らしを守るため、道路の除排雪作業に努めます。

◆緊急通報システム【新規】 92万円

＜消防本部＞

聴覚・言語機能障がい者の方が、パソコンやスマートフォンを利用して、文字による緊急通報をできるようにします。

◆消防団ポンプ購入事業【継続】 460万円

＜消防本部＞

小型ポンプ2台（横内、細野）を更新し、消防団機能の強化を図ります。



▲雪国尾花沢にとって欠かせない生活道路の除排雪。きめ細かな体制により、冬でも安全安心な通行が可能になる。

政策の柱3 健康・医療・福祉

歳を重ねるのが楽しい × みんながつながる

健康長寿と絆のまち

少子高齢社会を迎えた今日、健康長寿社会の形成は重要なテーマの一つです。市民自身の健康づくりへの意欲と地域の結び付きを大切に、互いに支え合いながら「自分らしく活躍し、自分らしく生きる」ことができるよう、健康長寿と絆のまちを目指します。

みんなが元気に暮らせるまち

◆公共交通再編事業【新規】 886万円

＜市民税務課＞

地域の特性に合わせた公共交通の再編を進めます。

- ・利用率の低い牛房野線の路線バスを廃止し、代わりにタクシーの料金を補助し、利用者の足の確保に努めます。
- ・高校生の通学時間帯に合わせて、市内～大石田駅間の路線バスを開設します。



▲高齢者の方々が楽しく安心して暮らせるまちになるように、市や地域での様々な行事、取り組みが行われている。

◆高齢者社会参加促進事業【拡充】 1,141万円

＜福祉課＞

高齢者の社会参加促進と生活圏の拡大を図るため、高齢者おもしろタクシー事業の対象者を、普通自動車免許を持っていない満65歳以上の方に拡充します。（対象年齢の引き下げ）

◆地域福祉活動推進事業【拡充】 809万円

＜福祉課＞

福祉ネットワーク事業によるお年寄りの見守りや、高齢者の居場所づくりを推進します。

- ・福祉協力員による災害時の安否確認や日常の見守り、ゴミ出し、買い物などの家事補助や、除雪を行う活動費を増額。
- ・各集落で行われる高齢者のお茶飲み会への助成を増額。



▲老人クラブの活動は、家の外に出て交流し、生きがいをもち生活できる環境づくりに一役買っている。

◆老人クラブ助成金【拡充】 186万円

＜福祉課＞

老人クラブ活動費に対する助成を増額します。

◆新型コロナウイルスワクチン接種事業【新規】 7,820万円

＜健康増進課＞

ワクチン接種をスムーズに行えるよう、予約システムやコールセンターでの受付体制を整え、市医師会の協力により集団接種を実施します。



▲3月には新型コロナウイルスワクチン集団接種のシミュレーションを実施。スムーズな接種が行えるよう手順を確認した。

◆成年後見センター設置事業【新規】 110万円

＜福祉課＞

成年後見制度についての広報活動や市民からの相談、問い合わせに対応するため、社会福祉協議会に成年後見センターを設置します。

◆重粒子線がん治療支援事業【新規】 60万円

＜健康増進課＞

保険対象外の重粒子線がん治療の費用を助成することで、治療費負担を軽減します。

<4つの重点プロジェクトの1つ> ふるさと一番！定住促進プロジェクト ～若者の定着回帰につながる事業～

- ◆若者地元回帰対策事業(移住推進協議会負担金)【新規】50万円 <定住応援課>
学校や地元企業、各種団体との連携により若者の地元定着と回帰につながる各種事業を展開します。
・地域で活躍するカッコイイ大人との交流
・オンライン三十路成人式の開催
- ◆じもと就職応援スタートアップ激励金【新規】300万円 <商工観光課>
地元定着回帰を後押しするため、市内企業に就職した本市に住所を置く新卒者に対し激励金20万円を支給します。
- ◆新規学卒者採用予定企業PR事業【継続】31万円 <商工観光課>
新規学卒者の採用を予定している市内企業のガイドブックを作成し、高校3年生世代の子どもがいる世帯に配布し、地元就職を後押しします。
- ◆奨学金返還支援事業補助金【新規】-円 <こども教育課>
おもたか奨学金の貸与を受けた方に対し、市内に5年以上居住した場合、奨学金を実質全額免除します。
- ◆定住促進住宅用地活用事業【新規】-円 <建設課>
定住促進住宅用地を15年間借り受けた市民のうち希望者に対して、その土地を無償譲渡します。



▲地元で就職した新規学卒者に激励金を贈呈し、尾花沢での就職・定住を支援している。

<政策の柱5 関連>

スマート自治体推進プロジェクト ～デジタル技術を活用した事業～

- ◆キャッシュレス決済導入事業【新規】50万円 <市民税務課>
証明書発行手数料の支払いを、電子決済やクレジット決済できるように整備します。(住民票や印鑑証明など、市民税務課の窓口で交付するすべての証明書が対象。)
- ◆証明書等コンビニ交付導入事業【新規】305万円 <市民税務課>
マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニで各種証明書を取得できるサービスを導入します。
・対象となる証明書：住民票、印鑑証明、各種税証明(所得・課税・納税)
・利用時間帯：午前6時30分～午後11時(休日も対応可)
- ◆路線バス位置情報システム導入【新規】-円 <市民税務課>
银山線と高校生の通学に対応した新規路線(大石田駅～市役所周辺)にバス位置情報システムを導入し、バスの運行情報を公開することで利用者の利便性向上を図ります。
- ◆オンライン子育て相談の実施【新規】-円 <健康増進課>
育児や子どもの発育などに関する相談を、メールとオンラインでも実施します。



▲路線バス位置情報システム導入により、スマートフォン等でバスがどこを走っているのか確認することが可能に。

政策の柱5 協働・行財政

魅力を
発信

×

みんなが
主役

×

スマート
自治体

笑顔の花咲く交流と協働のまち

魅力的で活気ある地域をつくるためには、このまちに集う全ての人々の力が必要です。市民と行政が一体となって知名度とまちの魅力を高め、交流から関係人口へ、そして移住の地として選ばれるまちを目指します。あらゆる分野で一人ひとりが個性と能力を発揮できる環境づくりを進め、活発なコミュニティ活動を基盤とする市民協働のまちを目指します。

互いに支え合い誰もが活躍できるまち

- ◆地域おこし協力隊【継続】1,480万円 <定住応援課>
地域おこし協力隊2人を新たに迎え、尾花沢そばの振興と徳良湖花畑ガーデニング等の自然景観の保全に取り組みます。
- ◆移住推進協議会負担金【拡充】456万円 <定住応援課>
徳良湖周辺施設を活用したお試しテレワーク(新規)や、春夏秋冬の移住体験ツアーをオンラインで開催し、尾花沢の魅力発信と移住促進を図ります。
- ◆若者チャレンジ支援事業費補助金【継続】35万円 <定住応援課>
若者による地域活動を支援するため、3年で総額150万円を上限に交付します。
- ◆区長謝礼役職加算【新規】8万円 <市民税務課>
地域づくりの推進および強化のため、連合区長会会長・副会長の謝礼に役員加算を設けます。(役員加算：会長18,000円、副会長12,000円)
- ◆地域活性化事業【新規】1,425万円 <社会教育課>
地域づくりに関する窓口を社会教育課に一元化し、地域活性化事業交付金、チャレンジ事業、地域除雪活動支援事業、集落公民館管理費支援事業(電気水道料基本料金分の2分の1を助成)を展開することで、地域の活性化を図ります。
- ◆ふるさと尾花沢応援基金事業【継続】9億2,659万円 <定住応援課>
ふるさと納税を通じて、本市特産の尾花沢すいかや尾花沢産米、尾花沢牛、アスパラガスなどを全国にPRし、尾花沢ファンの獲得に努めます。



▲若者チャレンジ事業で尾花沢に新しい風を吹き込んだ「ドツキ市」。徳良湖を会場に開催されたマルシェでは、市内外から大勢のお客さんで賑わった。



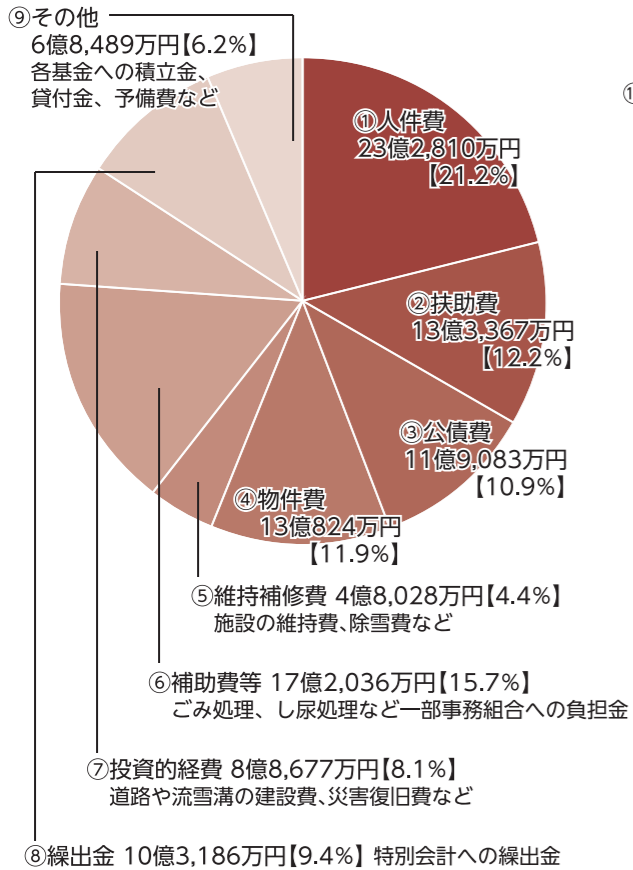
▲各集落にとって欠かせない存在の区長さん。地域と行政との橋渡しとして重要な役割を担っていただいている。



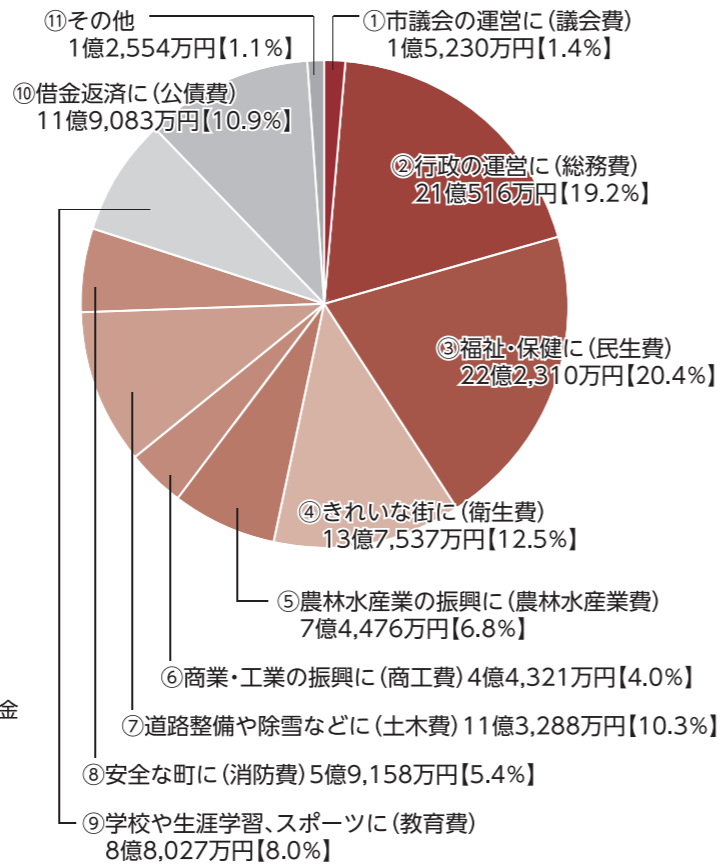
▲人口減少が進む各地区では、地域活性化のカギとして、地域で活躍する人材の発掘と地域の自主的な活動への支援が今後さらに重要になってくる。

歳出

【性質別】



【目的別】



特別会計予算 47億7,606万円

特別会計とは、国民健康保険税や簡易水道の使用料などの収入を財源として、特定の行政サービスを行うための予算です。

区分	令和3年度予	前年度との比較
一般会計	109億6,500万円	3億500万円
特別会計	国民健康保険	19億2,089万円 ▲ 1億2,162万円
	中央診療所	4億1,045万円 ▲ 4,830万円
	簡易水道	2億3,744万円 ▲ 2,564万円
	国営村山北部土地改良	55万円 0万円
	農業集落排水	8,423万円 ▲ 78万円
	介護保険	19億1,620万円 ▲ 1,313万円
	後期高齢者	2億630万円 476万円
合計	157億4,106万円	1億29万円

一般会計 市民一人当たりの予算は……約72万円

- ①福祉の充実……145,978円
 - ②環境・保健・医療の向上……90,312円
 - ③農・工・商・観光の振興……78,007円
 - ④道路等の整備……74,390円
 - ⑤消防・救急業務……38,846円
 - ⑥教育の振興……57,802円
 - ⑦市債の返済……78,195円
 - ⑧その他(議会の運営、防災対策等)……156,478円
- ※令和3年4月1日現在の人口15,229人

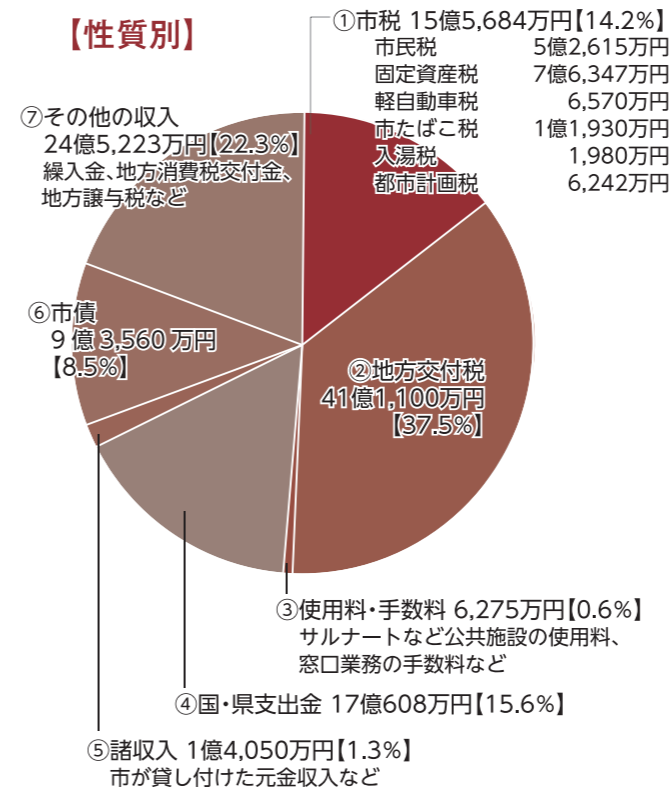
尾花沢市 令和3年度 当初予算

一般会計予算 109億6,500万円

一般会計とは、市の基本的な行政サービスである福祉や教育、道路整備や除雪などを行うための予算です。

歳入

【性質別】



用語解説

歳入

- ◆地方交付税…全国の自治体が一定水準の行政サービスを確保することができるように国が交付するもの。使い道が自治体で決められる普通交付税と特定事業に使い道が限定される特別交付税があります。
- ◆国・県支出金…国、県が使い道を特定して交付するものです。
- ◆市債…道路等の整備など、特定の行政サービスのために国や銀行などから借り入れる資金。

歳出【性質別】

- ◆人件費…市長、市議会議員、市職員などの給与や報酬。
- ◆扶助費…生活に困っている人や、高齢者、障がい者の生活を守るための費用で、子育てのための助成金なども含まれます。
- ◆物件費…人件費・維持補修費・扶助費・補助費等以外の、市が支出する消費的性質を持つ経費の総称。(消耗品費、業務委託料など)

尾花沢市全会計 157億4,106万円

令和3年度は、本市の今後10年間のまちづくりの指針となる「第7次尾花沢市総合振興計画」の初年度となります。新年度予算は、この計画を着実にスタートさせていくための予算としています。また、ポストコロナ社会においては、新しい生活様式の普及に伴いデジタル化が急速に進むことが見込まれることから、スマート自治体の推進に関する事業などに予算を重点配分しました。

徳良湖築堤100周年を記念し、多彩なイベントを開催し、観光地としての魅力を向上させるため「花畑造成工事」と「レストラン徳良湖改修工事」を行います。

若年層の市外流出を抑制し市内への定着を促進するために「奨学金返還支援事業補助金」、「じもと就職応援スタートアップ激励金」を創設します。

高齢者の移動手段に対するサービス向上のため、「おもいやりタクシー券」と「路線バスの無料化」については、「運転免許証返納者助成」に合わせて、対象年齢を引き下げ、65歳以上の方に統一します。

災害時等における住民への情報伝達機能を強化するため、防災行政無線の難聴対策として、今年度は土砂災害危険エリアの希望世帯に対して戸別受信機を無償貸与します。

地域づくりに関する支援事業の拡充と窓口の一本化を行い、きめ細かく対応できるようにします。また、集落公民館の電気水道の基本料金の半額を支援します。

デジタル化へ対応したスマート自治体の推進に関するものとしては、議会における「タブレット導入事業」、マイナンバーカードを利用して全国のコンビニで各種証明書が取得できる「証明書等コンビニ交付導入事業」、証明書発行手数料の支払いを電子決済やクレジット決済で行える「キャッシュレス決済導入事業」等を実施します。



▲締結終了後に行われた、電気自動車を使用した給電デモンストレーション。携帯電話への充電や、炊飯器・テレビ等が稼働する様子が披露されました。

トピックス TOPICS 2

日産自動車と「電気自動車を活用した災害連携協定」締結

避難所等での電力供給が、電気自動車から可能に！

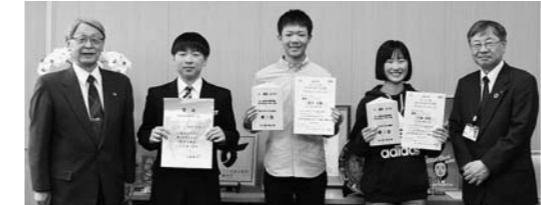
3月11日、市と山形日産自動車(株)、日産プリンス山形販売(株)、日産自動車との4者による「電気自動車を活用した災害連携協定」締結が市役所で行われました。これにより、大規模災害等が起きた際、日産自動車販売店より電気自動車を無償で貸与いただき、避難所等での非常用電源として活用することが可能になります。

日産自動車によると、蓄電容量62kWhの電気自動車の場合、公民館規模の避難所で、約3日分の電力供給が可能とのこと。

トピックス TOPICS 1

各種スキー大会結果

1月中旬から各地で開催された各種スキー大会。コロナ禍でも努力の成果が発揮され、本市選手が大活躍しました。主な大会の結果をお知らせします。
※各大会10位までを掲載。



▲3月30日、全国大会で優勝した選手が市役所を訪れ、大会結果を報告しました。(写真左側2人目から順に落合信輝さん、落合大翔さん、大場明咲さん。)

- 第72回山形県高等学校スキー大会・第70回全国高等学校スキー大会県予選会・第43回東北高等学校スキー選手権大会県予選会**
〔ク로스カントリ〕1月11日～1月13日
▼女子フリー5km 1位西塚結(北村山高)、4位佐藤愛莉(北村山高)、5位大場友咲(新庄北高校)、8位落合虹(新庄北高校)、9位落合菜(新庄北高校)
▼男子フリー10km 2位落合優真(北村山高)、3位鈴木峻介(新庄北高校)、7位小林暖大(新庄北高校)、2位北村山高(西塚結、佐藤愛莉) ▼男子リレー10km×4 1位新庄北高(小林暖大、鈴木峻介)
- 第43回東北高等学校スキー選手権大会兼2021あじやらカップスキー大会**
〔クロスカントリ〕1月27日～1月28日
▼男子フリー10km 2位落合優真(北村山高)、8位鈴木峻介(新庄北高) ▼女子フリー5km 5位大場友咲(新庄北高校)、10位落合虹(新庄北高) ▼女子5kmフリー中学生 6位落合杏(福原中) ▼男子リレー10km×4 3位新庄北高(鈴木峻介、小林暖大) ▼女子リレー5km×3 3位新庄北高(大場友咲、落合虹)、4位北村山高(佐藤愛莉、西塚結)
- 第70回全国高等学校スキー大会**
〔クロスカントリ〕2月8日～2月10日
▼女子5kmクラシカル 5位 大場友咲(新庄北高) ▼女子リレー3×5km 9位北村山高(西塚結、佐藤愛莉)、10位新庄北高(大場友咲、落合虹)
- 第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会山形県予選会**
〔クロスカントリ〕1月14日
▼少年女子5km 1位大場友咲(新庄北高校)、3

トピックス TOPICS 3

新生園が災害時「福祉避難所」として利用可能に

3月16日、市と新生園との「災害時における福祉避難所としての施設利用等に関する協定」締結が行われました。福祉避難所とは、高齢者や障がい者、その他特別な配慮を必要とする避難者を受け入れるための設備や機材、人材を備えた避難施設を言います。市内で唯一、中長期宿泊機能を備えた障がい者福祉施設である新生園との協定により、災害が発生した際、指定避難所での生活が困難な障がい者等とその家族が、新生園を避難先として利用することができるようになります。



▲「機能を十分に兼ね備えた施設を利用してもらい、今後も市と協力して障がい者を始め市民の力になれるよう努めたい。」とあいさつした社会福祉法人徳良会 障害者支援施設「新生園」の笹原守園長(写真左)

- 位西塚結(北村山高)、4位佐藤愛莉(北村山高)、5位落合虹(新庄北高) ▼少年男子10km 2位鈴木峻介(新庄北高)、4位落合優真(北村山高)、8位遠藤佳人(尾花沢中)、9位小林暖大(新庄北高) ▼成年男子A10km 2位坂本有也(日本大学)、4位落合稜介(青森大学)、5位三浦成成(近畿大学)、6位石山稔平(東京農業大学)、7位渡辺啓豊(日本大学)
- 山形県中学校スキー全国中学校スキー県代表選考会**
〔クロスカントリ競技〕1月12日
▼クラシカル男子 1位遠藤佳人(尾花沢中)、4位落合信輝(尾花沢中)、6位遠藤雅空(尾花沢中) ▼フリー男子 1位遠藤佳人(尾花沢中)、6位落合信輝(尾花沢中)、8位遠藤雅空(尾花沢中) ▼クラシカル女子 2位鈴木玲菜(福原中)、7位落合杏(福原中) ▼フリー女子 1位鈴木玲菜(福原中)、5位落合杏(福原中)
- アルペン競技**
▼回転男子 5位小松大晟(尾花沢中) ▼大回転男子 8位小松大晟(尾花沢中) ▼大回転女子 6位佐久間優衣(尾花沢中)
- 第39回尾花沢スキー選手権大会**
〔クロスカントリ競技〕2月21日
▼小学4年以下女子2.5kmフリー 1位本間鼓白(尾花沢クワン)、2位庄司愛来(福原スポーツ少年団)、3位五十嵐江(常盤スポーツ少年団)、5位小牧紅里(尾花沢クワン)、7位高橋夏菜(玉野スキースポーツ少年団)、10位古郡妃菜(常盤スポーツ少年団) ▼小学5年女子2.5kmフリー 2位尾崎璃子(玉野スキースポーツ少年団) ▼小学6年女子2.5kmフリー 1位大場明咲(福原スポーツ少年団)、2位渡辺叶憂(福原スポーツ少年団)、9位押切聖奈(宮沢スポーツ少年団) ▼小学4年以下男子2.5kmフリー 1位渡辺翔斗(福原スポーツ少年団)、2位有路太陽(玉野スキースポーツ少年団)、3位鈴木颯汰(福原スポーツ少年団)、5位石川玲夢(玉野スキースポーツ少年団) ▼小学

- 5年男子2.5kmフリー 1位近藤凌久(玉野スキースポーツ少年団)、3位庄司瑛太(福原スポーツ少年団)、6位堀江玲音(尾花沢クワン)、7位折原謙心(玉野スキースポーツ少年団)、8位笹原大輝(常盤スポーツ少年団)、9位石川飛夢(福原スポーツ少年団) ▼小学6年男子2.5kmフリー 2位落合大翔(玉野スキースポーツ少年団)、3位安西思温(尾花沢クワン)、4位小林亮輝(尾花沢クワン)、9位小牧颯太(尾花沢クワン)、10位原田直緒(宮沢スポーツ少年団) ▼中学男子5kmフリー 1位遠藤佳人(尾花沢クワン)、2位落合信輝(尾花沢クワン)、5位遠藤雅空(尾花沢クワン)
- JOCジュニアオリンピックカップ2021全日本ジュニアスキー選手権大会兼全日本中学生選抜スキー大会**
〔クロスカントリ競技〕3月13日～3月14日
▼小学1年10kmクラシカル 第1位落合信輝(尾花沢中) ▼中学2年10kmクラシカル 第4位遠藤雅空(尾花沢中) ▼中学3年10kmクラシカル 第2位遠藤佳人(尾花沢中) ▼中学1年10kmフリー 第6位落合信輝(尾花沢中) ▼中学2年10kmフリー 第8位遠藤雅空(尾花沢中) ▼中学3年10kmフリー 第6位遠藤佳人(尾花沢中)
- 2021全日本小学生選抜ク로스カントリスキー大会**
3月20日～3月21日
▼男子2.5kmクラシカル 第1位落合大翔(玉野少) ▼男子2.5kmフリー 第4位落合大翔(玉野少) ▼女子2.5kmクラシカル 第1位大場明咲(福原小) ▼女子2.5kmフリー 第4位大場明咲(福原小)

トピックス TOPICS 4

モンテディオ山形35市町村アンバサダープロジェクト開始

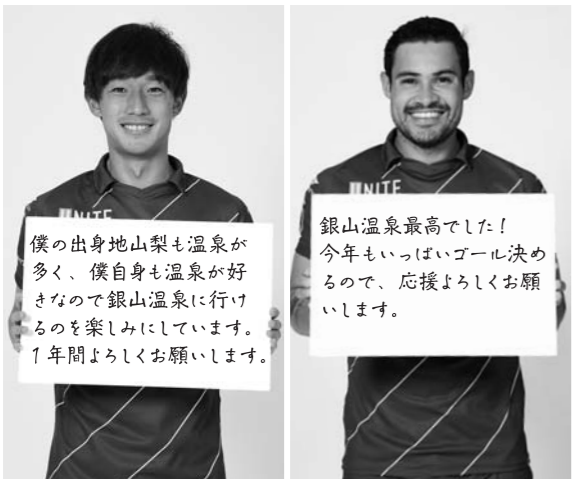
尾花沢市アンバサダー選手に2人の選手が就任！

モンテディオ山形では、選手が山形県内全35市町村それぞれのPR・広報活動を行う「アンバサダー」として情報発信をサポートする活動を始めます。

本市のアンバサダー選手として、ヴィニシウス・アラウージョ選手と堀米勇輝選手が担当になりました。2人の選手は、広報紙での活動紹介や観光PR、オンラインでの学校活動参加により、尾花沢市の魅力を市外へ発信していきます。



©MONTEDIO YAMAGATA



No.11 堀米 勇輝(ほりごめ ゆうき)選手
ポジション: MF(ミッドフィルダー)

No.9 ヴィニシウス・アラウージョ選手
ポジション: FW(フォワード)



▲2月21日に開催された尾花沢スキー選手権大会の様子。

おばなざわ日記 *Obanazawa* Diary

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

～尾花沢小6年生が総合学習で地域に貢献～

Diary
3/15 6年1組のグループ
手作りキーホルダー販売
で売上金を市へ寄附



Diary
3/12 6年2組のグループ
手作りパンを
市内福祉施設へ寄贈



尾花沢小6年生の総合学習で、「今だからこそおばねにスマイルを！」をテーマに、コロナで大変な時こそふるさとを笑顔にしたいと考え、地域活動を行いました。

6年2組では、市内パン工房でパン作りを体験。「コロナ禍の中、高齢者施設で頑張っている職員の皆さんを元気づけたい」と、作ったパンを特別養護老人ホーム「よつば荘」に寄贈。職員への励ましの手紙も添えられ、思いがけず受け取った職員の皆さんは感激した様子でした。

6年1組では、「スイカ」「花笠」「尾花沢牛」をモチーフにしたオリジナルのキーホルダーを作り、市役所で販売。庁舎内で児童自ら呼びかけを行うと、お客さんが大勢集まり、あっという間に完売。売上金25,538円は市へ寄附していただきました。寄附金は、市の福祉活動に役立てられます。

Diary
3/4 太田渉子選手とオンラインで授業
福原中学校スポーツマンシップ教育



※授業は新型コロナウイルス感染防止対策をとった上で行っていきます。

スポーツマンシップとは何かを考えるオンライン授業が行われ、太田渉子選手と人型ロボットPepperが生徒にクイズを出題しました。生徒は、クイズを通してスポーツマンシップとは尊重・勇気・覚悟の気持ちを持つ事だと学び、「スポーツマンになりたいか？」という問いには全員がなりたいと答えました。



※「15年以上活動表彰」を受けた名雪きみえさん(写真右端)と西塚京子さん(右から3人目)。「10年以上活動表彰」を受けた小野由美子さん(写真左端)。

Diary
2/26 介護サービス相談員永年活動功労者表彰
利用者に寄り添う活動に尽力

介護サービス相談員として永年活動に尽力された方を対象に、表彰状が贈られました。本市では5人の方が介護相談員として、介護施設等を定期的に訪問し、利用者の傾聴・相談を行い、事業所や市との橋渡しをするとともに、介護サービスの質の向上、介護保険制度の普及啓発に努めています。

Diary
3/7 消防記念日消防訓練
空をめがけて一斉放水



消防団員や消防署員など約80人が参加して行われた消防訓練。中心商店街活性化センター前の通りでは、団員による一斉放水や行列行進が披露されました。沿道に駆けつけた団員の家族たちは、真剣に取り組む訓練の様子を頼もしそうに見守っていました。

Diary
2/27 玉野小6年生が市役所で黒板アート制作
小学校最後の思い出を絵に込めて



※出来上がった作品は、市役所正面玄関脇に展示していますので、ぜひご覧ください。

「市報おばなざわ」2月15日号で紹介した黒板アート制作者の阿部勤さんが呼びかけ、玉野小6年生の皆さんが市役所で黒板アートに挑戦。チョークで玉野地区のシンボル「二ツ森」やアニメのイラストなどを思い思いに描き、小学校最後の思い出づくりをしました。



Diary
3/16 牛房野で巨大雪像を制作
本物そっくり!?
アニメの世界を雪像で表現

牛房野地区の星川昭雄さん宅で、敷地内に3mの巨大な雪像を制作。7回目の今年のテーマはお孫さんにリクエストされた子どもに大人気のキャラクター。絵本などを参考に大きさや形を研究し、本物はこんな感じ?と想像膨らむ雪像ができました。



Diary
3/1 森の学校自然学習会
大きくおいしい
シイタケにな～れ!

福原小1・2年生が名木沢生産森林組合の方々の指導を受けながら、約70本の原木にシイタケの菌を埋め込む体験をし、キノコが育つ仕組みや原木の管理方法を学びました。今年の秋には、この日作業を行った児童たちがシイタケの収穫を行います。

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



北村山高校では3月1日に卒業式がありました。これからも先輩方がそれぞれの道で活躍してくれることを期待しています

vol.52

編集委員の皆さん



左から 佐藤芽華 阿部珠羅 岸 拓海



北村山高校では3月1日に卒業式がありました。これからも先輩方がそれぞれの道で活躍してくれることを期待しています

卒業を迎える先輩方の進路はさまざまです。大学や専門学校への進学、地元や県内外への就職など、多岐に渡ります。先輩方がそれぞれの進路先でまた大いに活躍してくれることを期待しています。

北村山高校では、3月1日に卒業式がありました。新型コロナウイルスの感染防止を徹底するため、在校生の出席は代表の生徒会長のみとし、保護者の方々の入場にも人数制限を設けるなど、例年とは違う形での卒業式となりました。

ユウの列伝

OBANAZAWA ACTIVE FIELD 「尾花沢をアクティブな場所に！」



Instagramで情報配信中

市内在住のメンバー3人が「OBANAZAWA ACTIVE FIELD (オバナザワアクティブフィールド)」を設立した。四季の自然体験イベントを通じて尾花沢の魅力発信する活動をしており、親から雪遊びは楽しいと教えてもらった。今度は自分たちが雪や自然の遊び方を伝えたい」と情熱を燃やす。春には植物が芽吹く山をバギーで駆けあがって山菜取り。夏には、スイカ作り体験会で、つる引き作業の大切さと面白さを体験し、スイカのみずみずしさを味わってもらいたい。秋は落ち葉のじゅうたんを進む紅葉バギーフルーツを企画している。

去る3月27日には「雪あそびナンバワン」を目指し、サンビレッジ徳良湖オートキャンプ場で、「雪中・満月キャンプO.W.O」を開催した。スノーバギー・スノーモービル、それから長靴で気軽に楽しめる雪板の体験、たき火、BBQ、雪中デイキャンプと、今シーズン最後の雪遊びを満喫した。

除雪は重労働だが、雪の可能性はたくさんある。心に遊びを持ち「雪遊び最高！」に変えて、雪の力で市外からも人が集まってほしいと考えている。

子ども達に雪は楽しい文化だと感じてもらうように試行錯誤し、「10年後、20年後には雪がプラスイメージの強いまちになったらいいね」などとメンバー3人で、今後の展望を楽しく、時に熱く語り合っている。



▲たき火を囲みながらの交流会



▲プロによるBBQフルコース料理(*'▽'*)
サーモンの新たな魅力発見



▲子どもたちが参加した「雪板」の体験
集中している顔って素敵ですね～

首都圏だより

Letter from Metropolitan Area

おとし、高校の先輩に強引に(?)誘われ首都圏尾花沢会に入会しました。

私は最初の1年間だけでしたが尾花沢高校で教員生活を送って来ました。

(その時の経験が貴重な財産になりました。)



首都圏尾花沢会
柿崎 廣幸 さん
(東京都あきる野市)

さてやはりコロナ禍のことです。私も自粛して昨年丸1年帰省を控えています。実家は現在空き家です。コロナ以前は月1回ペースで帰っていました。家の管理、特に今年は大雪の事で悩みました。しかし親せき、友人、近隣の皆さんに助けられ何とか乗り越えることができました。頼れる郷里です。

空き家の件では市の方でも悩みの種でしょうが、私も当事者として管理等にはしっかりと取り組んでいくつもりです。

コロナが克服され、心配なく帰省できることを首都圏在住の尾花沢の仲間と共に待ち望んでいます。



市長コラム

春爛漫の候、心も華やぐ季節となりました。入園や入学などで新生活を始める方や、転勤や異動により、心機一転仕事に励まれる方も多くいらっしゃることと思います。

本市では、まちづくりの新たな指針となる「第7次尾花沢市総合振興計画」が始まる年になります。これまで目指してきた「元気な尾花沢」をさらに前進させながら、一人ひとりが幸せを実感できるよう、そして市民の皆様には「このまちに住んで良かった」、市外の方には「あのまちで暮らしてみたい」と思ってもらえるまちづくりを、市民の皆様と力を合わせて取り組んでまいります。

さて、今年で徳良湖は築堤100周年を迎えます。多くの先人たちの努力によって造り上げられた徳良湖は、灌漑用水にとどまらず、訪れる人々を癒す憩いの場所として、現在も市内外の皆様から愛されています。市民の皆さんと一緒に100周年をお祝いすべく、徳良湖一周花笠踊りや本県ゆかりの歌手による野外ステージ(コンサート)等の記念行事を企画しています。開催にあたっては、安心してご参加いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと講じてまいります。

また、野外ステージ当日は、多くの皆様楽しんでいただけるよう、ラジオ番組で放送する予定です。市民の憩いの場である「徳良湖」の築堤100周年を皆さんと一緒に祝いましょう。

尾花沢市長 菅根 茂雄



市営住宅入居者募集

- 敷金／入居時家賃の3カ月分
- 受付締切／4月30日(金)まで
- 入居決定／
- 優先入居または公開抽選
- 入居時期／5月下旬頃
- ※詳細はご相談ください。
- ◎建設課 都市住宅係
- ☎(22)11114

市営住宅 入居者募集

募集住宅	所在地	戸数	概要	家賃(月額)	駐車場使用料	特記事項
長根下住宅1号棟(RC造4階建)	新町	1	昭和54年建築／4階3DK	16,000～31,500円	なし	・ 単身入居可(ただし、高齢者・障がい者等) ・ 一般世帯向
長根下住宅2号棟(RC造4階建)	新町	3	昭和55年建築／3・4階3DK	16,200～31,900円	なし	
荒橋第2住宅1号棟(RC造4階建)	荒橋	1	平成10年建築／1階3DK	17,500～34,500円	月額600円	
荒橋第2住宅1号棟(RC造4階建)	荒橋	4	平成10年建築／3・4階3DK	22,700～44,500円	月額600円	
荒橋第2住宅2・3号棟(RC造4階建)	荒橋	3	平成12年建築／1階2DK	18,360～36,100円	月額600円	期限付入居(小学6年以下の子がいる世帯)
下新田団地(RC造4階建)	上町	1	平成13年建築／3階1DK エレベーター有	19,500～38,200円	月額2,600円(屋内)	
下新田団地(RC造4階建)	上町	3	平成13年建築／2・3・4階2DK エレベーター有	22,700～44,700円	月額2,600円(屋内)	

※家賃は令和3年度のものです。

東京2020聖火リレー ボランティアスタッフ募集

- 6月7日に、東京2020オリンピック聖火リレーが本市を通過します。市では、聖火リレーの実施にあたり、ボランティアスタッフを募集します。
- 日時(予定)／6月7日(月) 午前9時～午後2時
- 場所／市役所周辺
- 対象者／市内在住、在勤、在学、その他聖火リレーと一緒に盛り上げたい方
- 申込方法／4月30日(金)まで左記へ電話で申し込み。
- ◎社会教育課 生涯学習スポーツ係
- 【内線325～327】

第65回山形県縦断駅伝競走大会 応援についてのお願

- これまで65回の歴史を重ねてきた本大会ですが、今年はコロナ禍の中で様々な制約がある大会運営となります。大声を出しての沿道応援、大人数で密になる応援等にご遠慮ください。
- ◎山形県縦断駅伝競走大会実行委員会事務局(株)山形新聞内)
- ☎023(66)0293

5月6日(住民票等の) キャッシュレス決済が始まります

窓口で発行している住民票等の証明書を、キャッシュレス決済で支払いできるようにあります。

証明書発行手数料に使える決済サービス	
クレジット	DC・VISA・JCB・Master・AMEX・Diners
電子マネー	楽天Edy・nanaco・WAON・QUICPay・交通系(Suica・PASMO等)
QR・バーコード	LINEpay・メルpay・auPAY 順次追加予定(d払い・paypay・Rpay)

※デビットカードも使えます。

◎市民税務課 市民年金係
【内線131～135】

「日曜・祝日急患診療当番医療機関のお知らせ」に訂正があります

市報4月1日号に折り込みされた「日曜・祝日急患診療当番医療機関のお知らせ」の上から4段目が「令和2年」「令和3年」と記載されていますが、正しくは「令和3年」「令和4年」です。お詫びして訂正します。

◎健康増進課健康指導係【内線620】

北村山公立病院 小児科の診療体制について

- 4月1日から、これまでの診療日に加え、毎週木曜日午後の診療を追加しました。
- 追加診療日時／毎週木曜日 午後1時30分～午後4時30分
- ◎北村山公立病院 経営管理課総務係 ☎(42)2111

北村山公立病院職員採用試験

- 試験職種(採用予定数)／看護師(16人)、薬剤師(1人)、臨床検査技師(1人)、理学療法士(2人)、作業療法士(1人)、上級行政職(1人)
- 受付期間／5月28日(金)まで
- 受付時間／平日午前8時30分～午後5時15分
- 試験日／6月13日(日)
- 受験資格／平成3年4月2日以降に生まれた方で、既に当該職種の資格免許を取得している方、または令和4年4月末日までに当該職種の資格免許を取得見込みの方。
- ※詳細はお問い合わせください。
- ◎北村山公立病院 経営管理課総務係 ☎(42)2111

風しんの抗体検査、予防接種費用を助成します

- 妊娠初期の女性が「風しん」にかかると生まれてくる赤ちゃんが発症する可能性がある「先天性風しん症候群」の予防のため、妊娠を予定または希望している方等に、風しんの予防接種の必要性を確認する「抗体価検査の費用」と「予防接種費用」を助成します。
- 風しん抗体検査の対象者／
- ①妊娠を希望する昭和45年4月2日～平成7年4月1日生まれの女性
- ②①の対象者のうち抗体価が不十分であると確認された女性の夫および同居家族
- ③妊娠している女性(抗体価が不十分であると確認できた方)の夫および同居家族
- ※過去に助成を受けた方、予防接種歴が2回ある方、罹患歴がある方、妊娠中、妊娠の可能性がある方は対象外です。
- 風しん予防接種の対象者
- ・ 右記の抗体検査の対象者で抗体価が不十分と確認された方(令和2年4月1日～令和4年3月31日までに妊婦健診で抗体価が不十分と確認された方は抗体検査を省略できます)
- 申請時持ち物／①接種を受ける方の印鑑、②運転免許証など住所を確認できるもの、③妊娠している女性の夫および家族が申請する場合は母子健康手帳
- ◎健康増進課【内線620～622】

かんきょうクリーン公社社員募集

- 資格／高校卒業以上で、昭和47年4月2日以降に生まれた方
- 募集人数／1人
- 業務内容／環境衛生事業業務(夜勤等の交代勤務あり)。焼却炉監視・メンテナンス等の業務。
- 勤務場所／環境衛生センター内(尾花沢市毒沢地内)
- 受付期間／4月30日(金)まで
- 平日午前9時～午後5時
- 申込方法／電話連絡の上、履歴書を左記まで持参または郵送(当日消印有効)。後日面接あり
- ◎(有)かんきょうクリーン公社
- 総務 ☎(25)2127
- 〒999-4555 尾花沢市大字毒沢地内

古文書解読入門講座 受講者募集

- 江戸時代の尾花沢の古文書を読む人を増やし、貴重な史料の保存につなげるため、古文書解読講座受講者を募集しています。
- 講師／米沢女子短期大学非常勤講師 梅津保一先生
- 期間／4月～3月の第4月曜日
- 時間／午後7時15分～午後8時45分
- ※4月26日午後7時15分～開校式。
- 場所／サルナート
- 会費／4千円
- 申し込み／左記まで電話申込
- ◎歴史散歩の会(石川)
- ☎090(2271)1015



おりがうい

- おもだか保育園へ
- 看板、カラーガード13本、絵本・紙芝居23冊(令和2年度保護者会)
- 宮沢小学校へ
- CDラジオ 1台
- (令和2年度卒業生一同)
- 玉野小学校へ
- 加湿空気清浄機 1台
- 大類恵子氏(若葉町)
- 福原小学校へ
- プロジェクター 1台
- (令和2年度卒業生一同)